

反応工学
～第9週～

中間テスト

物質生命化学科
准教授 佐々木 満

中間テストの出題範囲

- 目標
1. 反応装置の種類、構造および特徴を理解する
 2. 反応速度式を導出できるようになる
 3. 実際の反応系を用いて反応速度を測定できるようになる

- 内容
1. 化学反応と反応装置
 2. 反応速度式
 3. 反応器設計の基礎式
 4. 単一反応の反応速度解析
 5. 反応装置の設計と操作
 6. 複合反応
 7. 非等温反応系の設計
 8. 流通反応器の流体混合
 9. 気固触媒反応
 10. 気固反応
 11. 気液反応と気液固触媒反応
 12. 生物化学反応

- 評価
1. 授業中の小テスト 20%
 2. **中間テスト 40%**
 3. 定期試験 40%

※ 欠席回数が多い方は定期試験受けさせません(『工学便覧』を参照のこと)。

中間テストを開始するにあたり (諸注意)

1. 試験時間 : 16:30~17:30(60分間)
17:10以降は退室可とします.
2. 持ち込み可: 筆記具、演算機能付き電卓
(教科書、ノート、関連資料など一切不可)
3. 結果について: 次週解説しますが、解答用紙は返却しません。点数を知りたい学生は個別に聞きにくること.